

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成30年9月13日(2018.9.13)

【公開番号】特開2018-89505(P2018-89505A)

【公開日】平成30年6月14日(2018.6.14)

【年通号数】公開・登録公報2018-022

【出願番号】特願2018-53080(P2018-53080)

【国際特許分類】

A 6 1 J 3/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 J 3/00 3 1 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成30年8月1日(2018.8.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

略同一円周上の環状領域に配置した複数の薬液ボトルを、前記環状領域の周方向に沿って移動させ、前記環状領域の注出位置に移動させた薬液ボトルから患者用ボトルに薬液を注出するようにした分注装置であって、

前記複数の薬液ボトルを前記環状領域の周方向に沿って移動可能に支持するボトル支持部と、

前記環状領域のうち、前記注出位置とは異なる位置で、前記薬液ボトル内の薬液を攪拌する手段と、

前記注出位置で、前記患者用ボトルを昇降可能に保持する手段と、
を備えたことを特徴とする分注装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

本発明は、前記課題を解決するための手段として、

分注装置を、

略同一円周上の環状領域に配置した複数の薬液ボトルを、前記環状領域の周方向に沿って移動させ、前記環状領域の注出位置に移動させた薬液ボトルから患者用ボトルに薬液を注出するようにした分注装置であって、

前記複数の薬液ボトルを前記環状領域の周方向に沿って移動可能に支持するボトル支持部と、

前記環状領域のうち、前記注出位置とは異なる位置で、前記薬液ボトル内の薬液を攪拌する手段と、

前記注出位置で、前記患者用ボトルを昇降可能に保持する手段と、
を備えた構成としたものである。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 6

【補正方法】 削除

【補正の内容】